

学生の個人情報に関する保護指針

学校法人多摩美術大学（以下「本学」といいます。）は、本学が取り扱う個人情報のうち学部生、大学院生、研究生、科目等履修生、他大学に所属し交換プログラムにより本学で修学をする者（以下「学生等」といいます。）から取得する個人情報について、以下のとおり取り扱います。

1（個人情報）

「個人情報」とは、個人情報の保護に関する法律（平成十五年法律第五十七号、以下「個人情報保護法」といいます。）にいう「個人情報」を指し、生存する個人に関する情報であつて、当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述等により特定の個人を識別できるもの又は個人識別符号が含まれるものを指します。

2（個人情報の利用目的）

本学は、以下の目的に必要な範囲で、学生等の個人情報を取得し、取得した情報を利用させていただきます。以下の目的の範囲を超えて個人情報を利用する場合には、事前に適切な方法で学生等からの同意を得るものとします。

- (1) 学籍管理、履修・成績管理、単位・卒業・修了認定その他の教務関連の目的
- (2) 授業料の納付管理、寄付の協力依頼その他会計関連の目的
- (3) 各種証明書発行、学生証の作成
- (4) 保健・生活指導、就職支援、学生相談その他の学生支援の目的
- (5) 留学、国際交流その他の就学支援の目的
- (6) 図書館その他の施設、情報システム等の学内施設・サービス利用支援の目的
- (7) 教育方法・入試方法の検討及び改善のための調査研究目的
- (8) 進路調査・就職状況調査その他就業支援に関する体制の検討の目的
- (9) 災害時その他の場合における安否確認・連絡に関する目的
- (10) 広報に関する目的
- (11) 父母等との学習相談(必要に応じて修学状況の情報を提供します)
- (12) 校友会との連携その他卒業後の活動に対する支援目的

3（個人情報の管理と保護）

個人情報の管理は「学校法人多摩美術大学個人情報保護規程」に従い、厳重に行うこととし、次に掲げる場合を除き、学生等の同意がない限り、第三者に対しデータを開示・提供しません。また、安全性を考慮し、個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざん及び漏えい等のリスクに対する予防並びに是正に関する対策を講じます。

- (1) 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であつて、学生等の同意を得ることが困難である場合
- (2) 公衆衛生の向上又は学生の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であつて、学生等の同意を得ることが困難である場合
- (3) 国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であつて、学生等の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがある場合
- (4) その他法令で認められる場合

4（個人情報の取扱いの委託）

本学は、利用目的の達成に必要な範囲内において、個人情報の取扱いの全部又は一部を委託する場合がございます。この場合、本学は、委託先としての適格性を十分審査するとともに、契約にあたって守秘義務に関する事項等を定め、委託先に対する必要かつ適切な監督を行います。

5（個人情報の共同利用）

本学は、利用目的の達成に必要な範囲で、学生等の個人情報を以下の範囲及び目的で共同利用することがあります。

〈共同利用の目的・共同利用する個人情報の範囲〉

・「校友会への個人情報の提供について（お知らせ）」（2023年9月15日付け）に記載の目的・範囲

〈共同利用する者の範囲〉

・一般社団法人多摩美術大学校友会

〈個人情報の管理について責任を有する者〉

・一般社団法人多摩美術大学校友会 事務局長 深津 裕子

6（個人情報の開示）

本学は、学生等から本学の保有する個人情報の開示を求められたときは、学生等に対し、遅滞なくこれを開示します。但し、開示することにより次のいずれかに該当する場合は、その全部又は一部を開示しないこともあり、開示しない決定をした場合には、その旨を遅滞なく通知します。

- (1) 学生等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- (2) 本学の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- (3) その他法令に違反することとなる場合

7（個人情報の訂正等）

1. 学生等は、本学の保有する個人情報が誤った情報である場合には、本学に対し、当該個人情報の訂正、追加又は削除（以下「訂正等」といいます。）を請求することができます。
2. 前項の請求を受けた場合、本学は遅滞なく必要な調査を行い、その結果前項の請求に理由があると判断した場合には、遅滞なく当該個人情報の訂正等を行います。
3. 本学は、前項に基づき訂正等の実施・不実施について判断した場合には、遅滞なく学生等本人に対して通知します。

8（個人情報の利用停止等）

1. 学生等は、本学に対し、本学の保有する個人情報の利用の停止、消去又は第三者提供の停止（以下「利用停止等」といいます。）を請求することができます。
2. 本学は、前項の請求を受けた場合には、遅滞なく必要な調査を行い、その結果前項の請求に理由があると判断した場合には、当該個人データの利用停止等を行うものとします。但し、個人情報の利用停止等に多額の費用を要する場合その他利用停止等を行うことが困難な場合であって、学生等の権利利益を保護するために必要な利用停止等に代わるべき措置をとれる場合は、この代替策を講じます。
3. 本学は、前項に基づき利用停止等の実施・不実施について判断した場合には、遅滞なく、学生等本人に対して通知します。

9（保護指針の変更手続）

本学は保護指針の内容を適宜見直し、その改善に努めます。保護指針の内容は、法令その他保護指針に別段の定めのある事項を除いて、変更することができるものとします。変更後の保護指針は、その効力発生日を定めて、事前に学生等に適切な方法で通知します。

10（法令、規範の遵守）

本学は、保有する個人情報に関して適用される日本の法令、その他規範を遵守します。

1 1 (本学住所・代表者氏名・個人情報保護管理者)

本学住所、代表者及び個人情報保護管理者の氏名は以下のとおりです。

東京都世田谷区上野毛 3-15-34

学校法人多摩美術大学

理事長 青柳 正規

個人情報保護管理者：理事長 青柳 正規

1 2 (お問い合わせ窓口)

学生等の個人情報の取扱いに関するお問い合わせは以下までご連絡ください。

学校法人多摩美術大学 総務部総務課

〒 158-8558 東京都世田谷区上野毛 3-15-34

TEL: 03-3702-1141

Mail: soumu-k@tamabi.ac.jp

2023 年 9 月 15 日制定・施行